

縁をつなぎ 安心をとどけるお寺

# 清元院だより

第10号



縁をつなぐ。安心をとどける。

これが清元院の願いです。そのためここに  
あるのです。お檀家も、そうでない方  
も、一人でも多くの方にこの山門をくぐっ  
ていただき、お寺と縁を結び、檀家の枠を  
こえて縁を結んでほしいのです。縁なくし  
て人は生きていくことは難しい…。だから  
こそ縁を感じ人とつながることで、安心し  
て幸せに生きてほしいと願うのです。

清元院本尊のお釈迦さまは、人々が安心  
して幸せに生きるために生涯教えを説き  
続けられました。過疎が進むこの以西地区  
にある寺だからこそ、今、清元院は広く門  
を開き、縁をつなぎ安心をとどけるお寺と  
して、お釈迦さまの教えを説き続けたいた  
いです。

● お寺で結んだ

「ご縁」のはなし

● お地藏さま作り教室

● 「はすとも」大募集！

■ 報告 ■ 行事予定 ■ お知らせ

■ 平成31年 年回表

発行…曹洞宗大梁山清元院 住職 井上英之  
佛歴2562年 平成31年1月1日

# お寺で結んだ

## 「ご縁」の

## はなし



### 体験がつかないだご縁

先日は2年生の学習でおじゃまして、お経や紙芝居、坐禅、お釈迦さまのお話し、お茶など普段は体験できないことをたくさんさせていただき、子どもたちは様々なことを感じたり学んだりすることができました。

坐禅では、子どもたちが気持ちを落ち着かせて集中する姿を見ることができました。普段は自分の気持ちをコントロールできない子どもや、周りのことが気になってなかなか集中できない子ども、しっかり自分と向き合えた15分間でした。

子ども達の感想からは、「和尚さんが言われたように、坐禅をしているといろいろな悪魔が出てきたけど、負けませんでした。」「15分間坐禅ができてうれしかったです。」など、自信を持つ子やできた喜びを感じた子がたくさんいました。

またお釈迦さまの教え、「悪いことはしない。よいことは進んでする。みんなのためになることをする。」という和尚さんの話



は子ども達の心に残ったようでした。その言葉の意味を理解し日々の生活に役立ててほしいと願っています。学校に帰ると、「早くまた行きたい。」「家でも坐禅を組んでみたい。」「お母さんと一緒に行こうかな。」

「来年は親子会で清元院に行きたいなあ。」など様々な声が飛び交っていました。

2年生の子供のために深い学びの時間を作っていただき本当にありがとうございました。

(小学校2年生担任の先生より)



### 《児童の感想》

今日わたしが学んだことは、いろいろなきびしさやマナーです。紙しばいを見た後、おしゃかさまがみまもってくれていると聞いて、うれしいなと思いました。これからはおしゃかさまにいいところを見せたいです。

今日はさいしよに、「なむしゃかむにぶつ」と言っておきようをとなえました。「なむしゃかむにぶつ」と言うのがむずかしかったです。次にぎぜんでは15分間しているのが大へんでした。うごきたいあくまや、ねむりたいあくまがやってきました。でもがまんしました。

## ヨガで結んだご縁

『どこでヨガをされているんですか？』  
『お寺でもさせて頂いています』  
『えーお寺で？凄く落ち着きそうですね』  
よくそんな会話が生まれます。

お寺でヨガをする事は、とても自然な流れだと感じています。ヨガの歴史を辿るとやはり仏教と繋がっていますから…。

いつも『遠い所来て頂いてすみません』と奥様に言っただけですが、不思議とヨガで清元院様に伺う際には遠いと感じた事が一度も無いのです。寧ろ道中楽しみで。そこにはどんな理由があるのだろうと自分の心と向き合ってみました。

きつといつも気持ち良く迎え入れて下さり、参加して下さい皆様へどう楽しんで頂くかというおもてなしの心が伝わってくるから…。とても有り難い事です。

普段からたく



さんのイベントを開催され地域の皆様との繋がりを大切にしておられますし、何よりその準備も含め方丈様ご夫妻自身も楽しんでおられる様に感じるので。

それらが伝わり私

自身もヨガをする上で大切にしていることと一致するからこそ行くのが楽しみになる。参加者の皆様もそう感じていらっしやるのではないのでしょうか。

そしてお寺でするヨガはいつもに増して心を落ち着かせてくれる感覚になります。それが更にご先祖さまや家族、周りで支えて下さる方への感謝へと繋がっていきま

す。良いと思う事も悪いと思う事も全てに意味があり何よりご自身を大切にすること

を深く感じられるのではないのでしょうか。実際、とてもリラックス出来るとの感想をよくいただきます。ヨガ後のお茶会もおもてなしの心が満載で楽しみの一つです。同じ時間同じ場所に集いヨガを通して繋がった大切なご縁…。大切にしていきたいと思えます。



(お寺ヨガ講師 田村真由美先生)

## 本がつかないだご縁

「ブツダがせんせい」という子ども向けに書かれた仏教の本を父の法事の時にお寺でいただきました。

小学一年生の娘は、学校の読書の宿題の題材としてこの本をよく読んでいます。「この本を読んでどうだった？」とたずねると、「今まで知らなかったことがたくさんわかったよ。」「命を大事にすること、心をきたえること、自分の気持ちを正直に伝えることが大切なんだよ。」と言っていました。

また、「大人になるまで、自分の足で歩いていくんだ。自分で考え、教わったことを確かめながら。」という言葉が一番心に残っているそうです。娘なりに、ブツダがせんせいの教えをわかるうとしているのだと思えました。これからも読み続けてほしいです。

とてもよい本をいただき感謝しています。ありがとうございました。



(安濃真喜子さんより)

9/23  
お地藏様づくり教室

本堂にいらっしやる小さなお地藏さまをご存知でしょうか？  
かわいらしいお顔で微笑みかけてくださるお地藏様です。倉吉市「八幡窯」の小原雅人先生を講師に、20名の参加で「お地藏さま作り教室」を開催しました。白やピンク色の可愛いお地藏様が出来上がりしました。作る人それぞれの思いを込めたステキな作品ばかり。  
大好評でしたので、第2回を3月30日(土)午後2時より開催することになりました。定員は先着20名となります。



「はすとも」大募集

桜の花が咲く頃、3月

31日(日)にハスの蓮根を植え替えます。

全部で40鉢です。職一人では大変です。そこで蓮友(はすとも)を募集し、みなさんと一緒にハスを植え、育て、花を楽しみたいと思います。お手伝い



いただいた方には蓮をおすそ分け致します。みなさん「はすとも」に参加して蓮を楽しみませんか！

ご詠歌の道具を  
ゆずってもらえませんか？

嬉しいことに、ご詠歌のメンバーが増加中です。そこで：ご家庭に使わなくなった御詠歌の道具や梅花服(衣装)がもしあれば、お寺にゆずってもらえませんか？  
初心者の方が、費用をかけずスタートを切ることができるよう、ぜひ！ご協力をお願いいたします。

寺参りのススメ

年5回、お寺参りをしましょう。最近お参りの方が増えています。尊い姿、感謝いたします。

(1)正月……新年のご挨拶

※正月礼も持参

(2)春彼岸……お中日には、その場で申込み先祖供養もできます。

※盆礼も持参

(3)お盆……盂蘭盆会供養

(4)秋彼岸……先祖供養も拝みます

(5)年末……掃除 お供え正月準備

ご報告

12月から住職が「曹洞宗鳥取県宗務所」に勤務することになりました。お寺の県庁のようなところです。任期は4年、勤務は月・木曜日の終日、場所は八橋の旧倉仏東伯店内です。皆様にご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。(合掌)

4月までの行事予定

◇お正月 三朝祈願  
◇3月9日 大般若法要 (落語会)

◇3月18日 彼岸の入り

◇3月21日 先祖供養

◇3月24日 永代供養墓見学会 (午後2時〜)

◇3月30日 お地藏作り教室

◇3月31日 蓮の植え替え

◇4月7日 花まつり

お知らせ

◇写経写仏の会  
・第1日曜 午後3時〜

◇坐禅会  
・第3日曜 午前6時〜

◇お寺ヨガ  
・第4水曜 午後7時30分

平成三十一年 年回表

一周忌 平成三十年

三回忌 平成二十九年

七回忌 平成二十五年

十三回忌 平成十九年

十七回忌 平成十五年

二十五回忌 平成七年

三十三回忌 昭和六十二年

五十回忌 昭和四十五年



清元院

住職 井上 英之

〒 689-2522 鳥取県東伯郡琴浦町宮木 57

電話 0858-55-7063 fax 0858-55-7064 携帯 090-4923-8768

メール [inotera1@mx1.tcbnet.ne.jp](mailto:inotera1@mx1.tcbnet.ne.jp) facebook: 清元院 井上英之